



イランカラッテ
「こんには」からはじめよう。

むろけん



RUN

10月18日

北海道開発局

～ 室蘭開発建設部の営業カバンの中味～

2014.3.27

【発行・編集責任者】

〒051-8524 室蘭市入江町1番地14

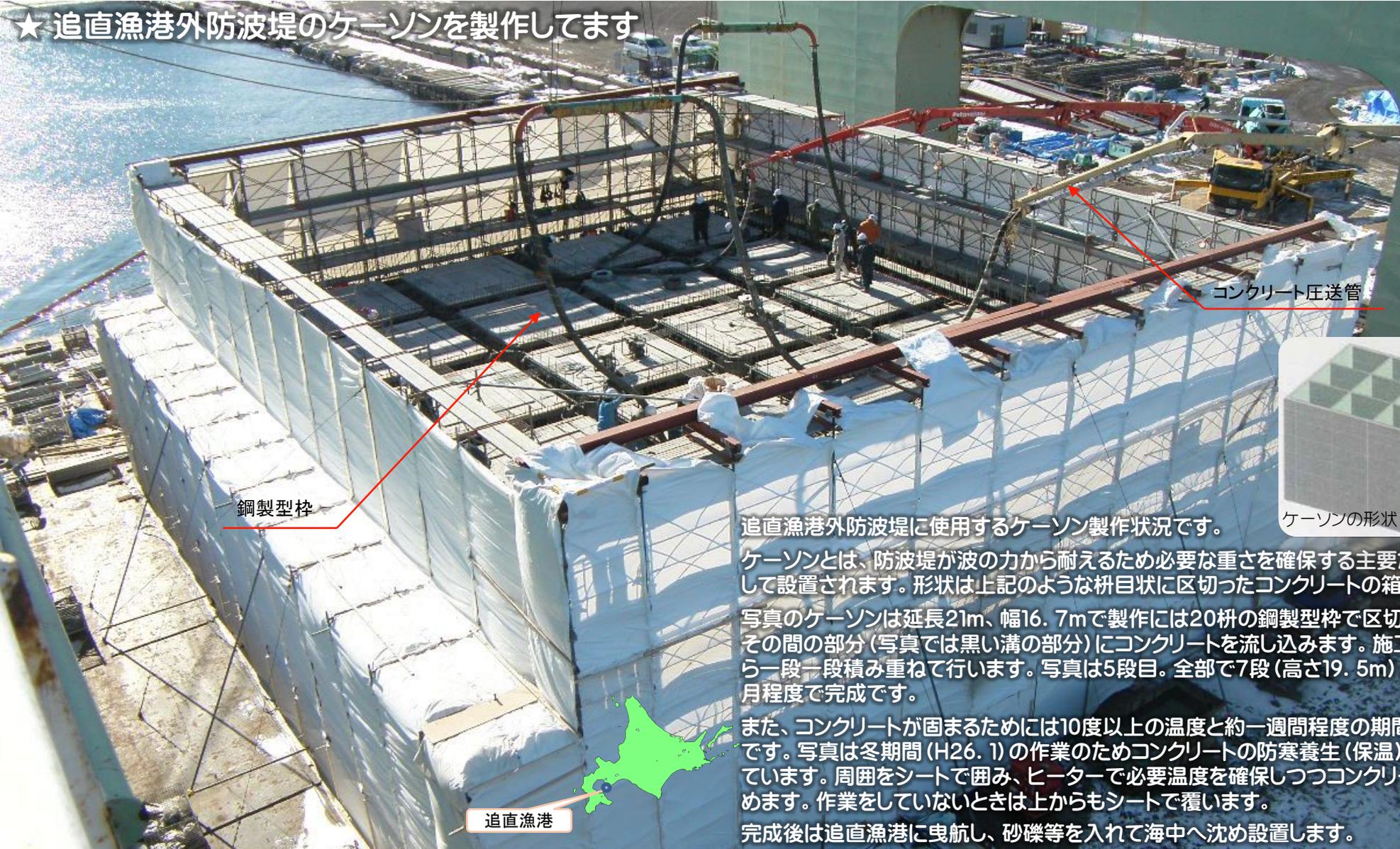
北海道開発局室蘭開発建設部

広報官 0143-25-7051

地域振興対策官 0143-25-7053

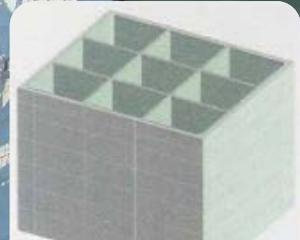


★ 追直漁港外防波堤のケーソンを製作してます



鋼製型枠

コンクリート圧送管



ケーソンの形状(イメージ)

追直漁港外防波堤に使用するケーソン製作状況です。

ケーソンとは、防波堤が波の力から耐えるため必要な重さを確保する主要な部材として設置されます。形状は上記のような柵目状に区切ったコンクリートの箱です。

写真のケーソンは延長21m、幅16.7mで製作には20柵の鋼製型枠で区切ります。その間の部分(写真では黒い溝の部分)にコンクリートを流し込みます。施工は下から一段一段積み重ねて行います。写真は5段目。全部で7段(高さ19.5m)。約1ヶ月程度で完成です。

また、コンクリートが固まるためには10度以上の温度と約一週間程度の期間が必要です。写真は冬期間(H26.1)の作業のためコンクリートの防寒養生(保温)を行っています。周囲をシートで囲み、ヒーターで必要温度を確保しつつコンクリートを固めます。作業をしていないときは上からもシートで覆います。

完成後は追直漁港に曳航し、砂礫等を入れて海中へ沈め設置します。

追直漁港

付替道路を建設しています

～道道宿志別振内停車場線豊糠橋下部工事～

◎沙流川総合開発事業は、沙流川において既に運用中である二風谷ダムに加え、支川の額平川（ぬかびらがわ）に新たに平取ダムを建設し、この2つの多目的ダムにより「洪水調節」「流水の正常な機能の維持」「水道用水の供給」「発電」を目的としています。

◎平取ダム建設により水没する範囲の道道宿志別振内停車場線の付替のため、平成25年度から橋梁建設（豊糠橋）に着手し、現在下部工事（橋台・橋脚）の施工を行っています。



平取ダム完成予想図

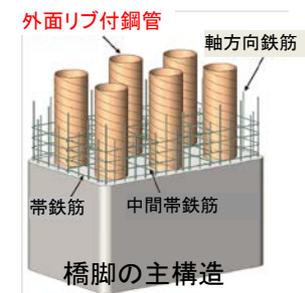


橋梁下部工事では、橋梁橋脚柱形式にML工法(新技術)を採用することにより、型枠・コンクリート・鉄筋数量の減少を図り、工期短縮及びコスト縮減に努めています。

橋梁下部工事が完成した後は上部工事の架設工事を行う予定です。

※ML工法(新技術)とは

従来の鋼管とは異なるコンクリートとの付着に優れた外面リブ付鋼管を橋脚の断面内に使用した「鋼管・コンクリート合成橋脚」の構築工法です。



◆平取ダムの概要

- 形式：重力式コンクリートダム
- 堤頂長：350m
- 堤高：56.5m
- 堤体積約180千 m^3
- 総貯水容積45,800千 m^3

トピックス 沙流川ダム建設事業所職員と地元の交流

☆義経街道 花の応援団

国道沿いの花壇で除草と花植。



☆オコタン川河畔 林造成植樹

NPO法人沙流川愛クラブ 主催の河畔林の造成事業(苗木300本の植樹)に参加。



☆幌尻山荘排泄物人力運搬

日高山脈ファンクラブは幌尻岳中腹にある幌尻山荘トイレの登山者の排泄物処理のため、毎年、排泄物を人力で運搬しています。今年は室蘭開発建設部から7人(うち事業所5人)の有志が参加し1人一斗缶(約13kg)を担ぎ下ろしました。

